

テーマ：『 大豆の力を未来のちからに 』

伊勢原市立 山王中学校

Tel. 0463-95-2362 担 当 川上 伸二  
者：



■ **実践内容：** 山王中学校では、総合的な学習の時間を使い、食育に関わる講演会を実施したり、大豆に関する話や大豆から作られた食品の話聞いた。また、実際に大豆の栽培を3年間にわたって行い、枝豆としてみんなで食べたり、きなこ・納豆・豆腐・味噌などの加工食品を実際に作ったりした。

大豆畑の農作業として種まき、害虫の駆除、土寄せ、草取りなどをおこない、また大豆の観察をしていく中での植物の生長サイクルや大豆に関わる昆虫や畑に来る生き物などの学習をした。

また、大豆栽培に関わる活動をNHKきょうの料理の4月号から9月号までの6回にわたって掲載していただいた。3年では5月に辰巳芳子さんに来ていただき「大豆100粒運動」の話などについて講演をしていただいた。

■ **実践成果：** 3年間にわたって大豆栽培や大豆に関わる勉強をしてきたことによって、作物を育てる喜びや収穫の時の感動を学び、また、いろいろな人から自分たちが支えられていることが実感できるようになった。大豆の種を蒔き、真夏の一番暑い頃から畑に出て大豆を観察し、その生長をみてきたことで大豆を理解できた。また、大豆に集まってくる虫や鳥、畑にいる動物などをみる中で、自然のサイクルが理解できるようになり、大豆(食に対する)への生徒の見方・考え方がこの環境をとおして変化してきた。

■ **実践ポイント：** 大豆を育てることで、いろいろな人と関わり、「感謝する心」を育て、実際に活動することで「実践力」を育み、また、食に関する「確かな知識」を身につける。

